

1. 教育計画

公衆衛生看護学

| | | | |
|------------------|---|------|-----------|
| 分野 | 専門分野 公衆衛生看護学 | 科目名 | 学校・産業保健活動 |
| 単位・時間 | 1 単位・30 時間 | 対象学年 | 3 年生 |
| 方法 | 講義 | 時期 | 前期 |
| 講師名 (担当授業時間数) | 学校保健概論 専任教員 阿部 晶子 (12 時間) 学校保健活動の実際 外部講師 湯田 厚子 (2 時間) 産業保健概論 専任教員 結城 利佳 (10 時間) 産業保健活動の実際 法人講師 佐藤 正基 (2 時間) 健康支援活動の実際 外部講師 佐藤 美恵 (2 時間) | | |
| 講師の実務経験 | 阿部：産業保健師として8年、保健師として星総合病院に9年 結城：看護師として星総合病院に5年 | | |
| 学習目標 | I. 学校保健 1. 学校保健の意義とシステムについて理解できる 2. 学齢期の発育発達課題と健康問題について考えられる 3. 学校保健活動の具体的な内容について理解できる 4. 養護教諭の役割について理解できる II. 産業保健 1. 産業保健の意義とシステムについて理解できる 2. 社会情勢の変化に伴う労働者の健康課題について理解できる 3. 産業保健活動の具体的な内容について理解できる | | |
| 成績評価方法 | 筆記試験 学校保健 阿部 50 点・ 産業保健 結城 50 点 合計 100 点 出席状況、授業態度等も評価に含む 再試験を行う場合の試験範囲は、単位に含まれる科目すべてが対象となる。 | | |
| 使用テキスト | 『学校保健』『産業保健』 保健学講座3 公衆衛生看護活動展開論：メヂカルワールド社 公衆衛生マニュアル 2024：南山堂 | | |
| 参考文献 | 国民衛生の動向 | | |
| 履修上の留意 | 授業準備として、教科書をよく読んでおくこと。 | | |
| 講師からの メッセージ | 看護の対象は、病院の中だけではありません。学校には子ども達の健康管理をする養護教諭がいます。また、企業にも従業員の健康管理をしている保健師・看護師がいます。この講義は9・10月の学校・産業実習につながります。対象の発達課題や現代の社会情勢など含めて、保健活動のあり方を考えて行きましょう。 | | |

2. 授業計画

| 回 | 時間 | 主題 | 授業内容 | 形態 | 備考 |
|----|----|-----------------------|---|----|-----------|
| 1 | 2 | 学校保健の概要 | 学校保健・看護の理念と目的 学校環境管理、学校安全・危機管理 | 講義 | 阿部 |
| 2 | 2 | 学校保健の歴史的変遷 | 学校保健・看護の歴史と現状 | 講義 | 阿部 |
| 3 | 2 | 学校法規と安全管理 | 保健室の役割、養護教諭の資質 | 講義 | 阿部 |
| 4 | 2 | 学校保健システム | 学校保健領域における地域連携 | 講義 | 阿部 |
| 5 | 2 | 学校保健活動の内容① | 学齢期の健康生活と健康状況 | 講義 | 阿部 |
| 6 | 2 | 学校保健活動の内容② | 学齢期の健康生活と健康状況 | 講義 | 阿部 |
| 7 | 2 | 養護教諭の活動の実際 | 学校における養護教諭の活動の実際 | 講義 | 湯田 |
| 8 | 2 | 産業保健活動の位置づけ | 産業保健の意義と目的 産業保健の制度としくみ | 講義 | 結城 |
| 9 | 2 | 産業保健の歴史的変遷と 看護職の役割 | 欧米及び我が国の産業保健の歴史 看護職の役割と職務 | 講義 | 結城 |
| 10 | 2 | 労働衛生の変遷と動向 | 我が国の労働衛生の実態と動向 | 講義 | 結城 |
| 11 | 2 | 労働衛生に関する法令 | 労働衛生のに関する法令 健康診断の種類と展開 | 講義 | 結城 |
| 12 | 2 | 健康課題への対策と支援 | 職業性疾病・作業関連疾患予防 過重労働・メンタルヘルス 健康リスクを持つ労働者への支援 健康増進対策 | 講義 | 結城 |
| 13 | 2 | 健康支援活動の実際 | 産業保健現場における健康支援の実際 | 講義 | 佐藤 (美) |
| 14 | 2 | 産業保健活動の実際 | 事例展開 | 講義 | 佐藤 (正) |
| 15 | 2 | 評価 | 筆記試験 | | |